



区民の皆さまに愛されて200回

～アトリウムミニステージ♪♪♪～

事前お知らせ

毎月、練馬区役所アトリウムで開催されている「アトリウムミニステージ」が、8月21日に200回を迎える。

アトリウムの完成を記念して平成8年に始まったこの事業は、今年で17年目を迎える長寿事業で、身近な区役所で本格的な演奏を提供してきた。小さなお子さん連れの方から高齢者の方まで幅広い年代の方に楽しんでいただける「毎月第3水曜日のお昼のステージ」としてすっかり定着している。毎回用意している約100席の椅子はすぐに満席になり、立ち見の方も多し。来場者の月平均は205人。(平成24年度実績)

これまでの出演者は国内外で幅広く活躍されている方も多く、この事業の質の高さを証明している。出演者は、選考委員である多美智子氏(ピアノ、東京芸術大学名誉教授)、大谷康子氏(ヴァイオリン、東京音楽大学教授、東京交響楽団ソロ・コンサートマスター)、三上明子氏(フルート、上野学園大学教授)が多くの応募者から、レベルの高い新進の演奏家を中心に選考している。

平成23年4月には、東日本大震災被災地復興支援として、大谷氏、三上氏をはじめ著名なアーティスト10組による5時間のチャリティーアトリウムコンサートを実施するなど、時宜に応じた特別企画も行っている。



【第100回記念コンサート】



【チャリティーアトリウムコンサート】

【第200回特別公演】※入場無料

日時:8月21日(水) 午後0時15分～0時45分

場所:練馬区役所本庁舎1階アトリウム(豊玉北 6-12-1)

出演:島筒英夫(しまづつ ひでお、ピアニスト・作曲家)

【お客様の声】

アトリウムミニステージは、無料で気軽に文化芸術に親しめるイベントとしてすっかり定着し、今では約100席の椅子はすぐに満席になり、毎回立ち見の方があふれるほどの盛況となっている。毎回楽しみにしている常連客が多いのも特徴。

お客様アンケートでは、「目の前に演奏者がいるのがいい。毎月来ている。いつも素敵なコンサートで楽しみにしている」「いつもアトリウムミニコンサートを聞かせてもらって心豊かになっています」「障害がある方達は生演奏を聴く機会がなかなかないので、気軽に参加できるコンサートは素晴らしい」「これからもずっと続けてほしい」といった意見があり、多くの方が楽しんでる。

【アトリウムミニステージのこれから】

本格的なクラシックを気軽に楽しめると大好評のアトリウムミニステージ。平成23年度からはクラシックだけでなく、変わった楽器や音楽以外のステージも見たいというリクエストに応え、民族楽器の演奏、太神楽曲芸やサーカス芸なども実施している。

今後も、気軽にクラシックを楽しめる場、クラシック音楽の有望な若手演奏家を発見できる場、また多様なジャンルの音楽やパフォーマンスに出会える場として、より多くの区民がふらりと立ち寄り「いつ来ても楽しい」ステージを提供することを目指す。

【問い合わせ】公益財団法人練馬区文化振興協会 電話 03-3993-3311